

## ～院長コラム～

### 『 PFAPA 症候群 』

2010 PFAPA 症候群の診断基準

- 1) 規則的に反復する発熱が5歳以前に出現.
- 2) 上気道感染症がなく、アフト性口内炎、頸部リンパ炎、咽頭炎のうち少なくとも一つを伴って全身症状がみられる.
- 3) 周期性好中球減少症の除外.
- 4) エピソード間欠期は完全に症状を欠く.
- 5) 成長、発達は正常.

うちに2人、おそらくこの病気だろうというお子さんがいます。  
市民病院に先生がメインでフォローされています。

最初は咽頭炎・扁桃炎で発症しました。

漢方薬や抗生剤で治っていましたが、昨年から発熱が4日、5日と持続し治療薬に反応しなくなってきました。

血液検査では炎症反応が高いので、いかにも細菌ですかね、抗生剤で押せば何とかかなりますかねという感じなんです。

市民病院さんへ入院で治療をお願いしました。

一旦熱が下がって退院されても、また同様のエピソードを繰り返します。

精査をしてもらい経過観察中です。

カゼをひいていないので、自己免疫の異常により、カゼをひいたと免疫が作動し自分のカラダの炎症を抑えようと熱が出たりするのです。

現在、これといった治療方針も決まっていません。

「こども健康ネットブログ」より



なかしまこどもネット QRコード  
※名前を入力して送信して下さい



こども健康ネットブログ  
QRコード

なかしまこどもクリニック



通信

2017年6月号

なかしまこどもクリニック 瑞穂市十九条(パロー北)

ホームページ [www.n-kodomo.com](http://www.n-kodomo.com)

診療時間		月	火	水	木	金	土	日
午前	8:30~12:00	○	○	○	○	○	○	
午後	14:00~15:00		△		★	△		
	16:00~18:30	○	○			○		

★:漢方外来 14:00~17:30 受付    △:乳幼児健診及び予防接種



TEL:058-327-3100

2015年5月11日～  
診察・予防接種  
インターネット予約  
QRコード

